

教科・科目		対象学年	単位数	教科書
地歴・日本史A		3	2	現代の日本史 改訂版
科目の概要と目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・開国以後、明治維新を経て近代国家としての日本が急速に形成された過程を世界の動きと関連付けて理解することができる。</li> <li>・歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的な思考力や判断力を養うことができる。</li> </ul>		
学期	単元	学習内容	到達度目標	
1 学期	第1章 開国と維新	明治維新の背景、西洋への開国、政治秩序の崩壊、王政復古と急進的改革、新たな対外関係の樹立と内乱の終結	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幕藩体制動揺期の内外情勢を理解する。</li> <li>・政治社会批判の思想を理解する。</li> <li>・開国及びその影響を理解する。</li> <li>・明治初期の改革や文化などの近代化を理解する。</li> <li>・明治初期の外交や士族の反乱について理解する。</li> </ul>	
	第2章 近代国家の形成と発展	立憲政治をめざして、憲法の制定と議会の開設、東アジアの国際環境と条約改正問題、清国との戦い、藩閥・政党の対立と協力、ロシアとの戦い、日露戦後の国際関係と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民権運動の内容について理解する。</li> <li>・憲法制定の経過、内容、初期議会及び条約改正について理解する。</li> <li>・日清戦争を通じて国際関係の推移を理解する。</li> <li>・政党政治の内容、推移を理解する。</li> <li>・日露戦争を通じて国際関係の推移を理解する。</li> </ul>	
2 学期	第3章 産業化の推進と国民生活の変化	産業革命の進展、資本主義の確立とおの特色、社会問題の発生、国民文化の形成、国民生活の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資本主義の発展と社会問題の発生を理解する。</li> <li>・学問や文化の進展を理解する。</li> </ul>	
	第4章 第一次世界大戦と大正デモクラシー	第一次世界大戦と日本の外交、デモクラシーの高まりと政党、国際協調と軍縮の進展、政党政治の時代、大戦中から戦後の経済と社会、都市化と大衆文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次世界大戦の背景と日本への影響について理解する。</li> <li>・世界的なデモクラシーの風潮に歩調を合わせて、議会中心の政党政治が定着していく過程と、新しい対立について理解する。</li> </ul>	
	第5章 第二次世界大戦と日本	昭和恐慌、協調外交のゆきづまり、満州事変から国際的孤立へ、軍部の政治的台頭、中国との戦い、第二次世界大戦と世界新秩序、太平洋戦争、日本の敗北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界恐慌から第二次世界大戦までの過程について理解する。</li> </ul>	
	第6章 占領下の日本	占領政策の展開、戦後民主主義の定着、政治・経済の再建、独立の回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後の占領政策と民主化対策の内容と特色を理解する。</li> </ul>	
3 学期	第7章 日本の自立と経済成長	55年体制の成立、安保体制下の日本、高度成長の光と影	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対日政策や日本の独立、独立後の外交や内政について理解する。</li> <li>・国際社会への復帰を理解する。</li> <li>・長期保守政権と経済成長、冷戦下での外交政策について理解する。</li> </ul>	
	第8章 現代の世界と日本	激動する世界、国内政治の再編成、アジア・太平洋地域と日本、21世紀の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代世界の動向と日本の課題や役割を理解する。</li> </ul>	